

墨祭(すみふえす)2017にご参加、協力、観覧いただきありがとうございます。
作家自らがすべて企画運営するという初めての試みということもあり右往
左往する場面も多々ありましたが、たくさんの方々に支えられ、無事終了す
ることができました。ここに簡単ではありますが、今年の様子をまとめまし
たのでご覧ください。

まだまだ未熟なお祭りではありますが、これを機に今後、日本文化の継承の
一役を担えるように改善、改良しながら継続して開催していきたいと考えて
いますので、お手数ではございますが、最終頁にあるアンケートを記入して
送付していただけると幸いです。

アンケートの内容は、**11月4日 墨祭2017報告会**への意見として活用
させていただきます。

今後ともよろしくご支援、ご協力お願い申し上げます。

2017.10月吉日 墨フェス実行委員会



—墨を使えることに感謝し、墨文化・芸術の発展を祈る祭—

墨祭2017報告会次第

平成29年11月4日 13:30~15:00 SWING4F 大会議室

1. 開会
2. 出席者紹介
3. 事業報告
4. 会計報告
5. 次年度開催について
6. 閉会

事業報告

1 企画経緯、墨フェスは最後の矢

・基本は1、2、3

- 1は個体(人、物・・・)
 - 2で二面性が表れ(陰陽、表裏・・・)
 - 3で個性となる(意味・空間 心技体、守破離・・・)
- みんな一書の活動に置き換えた場合

作品展示 一心伝心みんな一書仲間展

作品集 いっぽ一歩カレンダー

ライブ 墨祭(すみふえす)

・4は継承(起承転結、時間、シナリオ、存在意義と評価、歴史・・・)

みんな一書の活動に置き換えた場合

発信・報告 連風〜笑み舞う〜、ホームページ、SNS、動画

2 企画趣旨

みんな一書のつながりの基本は、日本の伝統画材『墨』である。

墨を愛する者たちが、年一度墨に感謝しつつ遊び楽しむ空間と時間。

墨を使ったさまざまなパフォーマンス、ワークショップ、公開制作を通して

墨表現の多彩さや可能性を広く知ってもらおうとともに、

地域の交流と活性化に努めます

この日は一日、墨まみれ！

3 日程・場所

日程 平成 29 年 10 月 9 日(月・祝) 11:30~16:00

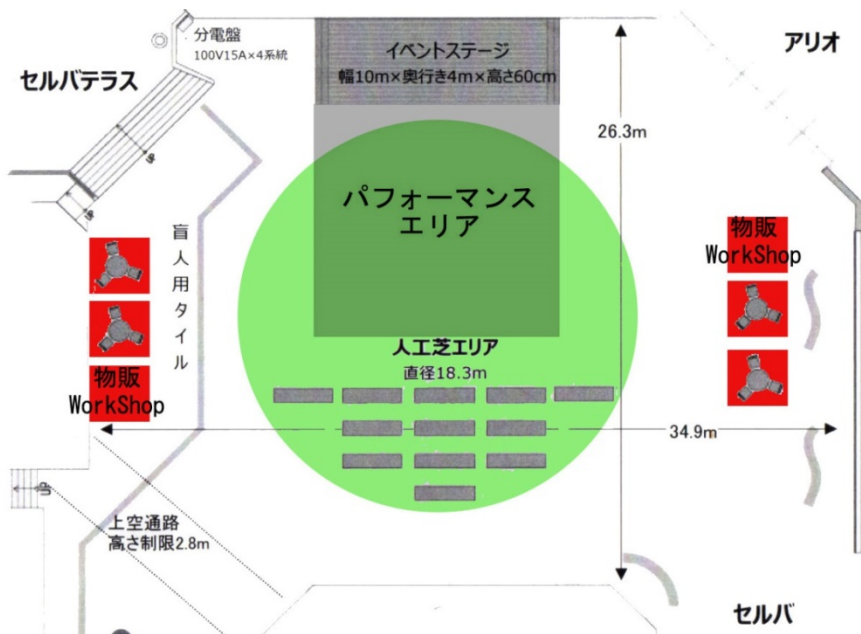
場所 泉中央駅前広場イベントスペース (おへそひろば)

住所 981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央 1-4-1

交通 仙台市地下鉄南北線「泉中央駅」下車すぐ (仙台駅から 19 分)

東北自動車道 上り 泉 IC より 3.2km (約 8 分)

東北自動車道 下り 泉 PA スマート ETC より 3.2km (約 8 分)



4 実施内容

会場は、白黒・モノトーンで統一

●パフォーマンス

[出演者] Atoa. 亀井勤 渡部大語 佐藤華炎

渡部一夢 澄塾 後藤美希 泉高等学校

宮城第一高等学校 仙台育英学園高等学校

聖ウルスラ学院英智高等学校

[観客] 入れ替わりで常時 100~200 名。瞬間最大で約 400 名。

一日の通算で、延べ約 2500 名。

●ワークショップ

筆 みんな一書

墨 鈴鹿墨進誠堂

硯 ナミイタラボ

紙 仙台風の会

証 Atoa. 近藤直希

スタンプラリー形式で会場を一通り回ってもらう。

台紙一枚 1000 円で 36 名が参加

一回券 500 円で 4 名が参加

スタンプラリーという呼び方は無料というイメージがあるため

今後は、呼び名を再考する必要あり(例:フリーパス券?)

●公開制作

[参加作家] オカベサトシ、高橋典子、関真依子



●ポスター揮毫 56 枚

●その他参加協力

親かめ子かめ(半紙、折り紙提供)

宙色 Japan (紙ブースのサポート)

文宝堂(パフォーマンス用紙提供)

アリアンスフランセーズ(カリグラフィーワークショップ開催)



□会計報告

支出の部

会場使用料	75,000
会議室使用料	17,280
ギャラリー使用料	10,800
設営・撤去ボランティア評価費用	78,000
設備費	
音響設備	75,000
テーブルレンタル	27,000
消耗品費	
パネル等会場設営材料費	25,675
パフォーマンス用紙	
100m	26,400
ブルーシート(黒)	
10×10m	13,200
ワークショップ材料費	19,504
その他(文房具、テープ、ひも等)	4,363
雑費	966
広告宣伝費(DM、パンフレット、ポスター、HP、動画制作)	
制作費	140,000
印刷費	17,180
広告掲載費	5,000

支出の部 計 **535,368**

収入の部

会場収入	
ワークショップ参加費	38,000
会場募金収入	24,500
設営・撤去ボランティア受入評価益	78,000
協賛金	
親かめ子かめ	155,800
泉中央駅前地区活性化協議会	75,000
f mいずみ	75,000
SWING お客様センター	17,280
文宝堂	10,800
寄付金	
渡部大語	23,500
澄書道塾	20,000
雄勝書道パフォーマンスより	9,000
遠州翠湖様	5,000
飯沼恵美子様	5,000
井ノ口ひろ子様	5,000
佐藤美子様	3,000
田原スミ様	3,000

収入の 計 **547,880**

次年度繰越金 **12,521**

□2018 次年度開催について

自然の恵み(筆墨硯紙)に感謝する本来の祭の意味を大切にする。にぎやかさ、華やかさも重要であるが、そこに固執するあまりいわゆる「お祭り騒ぎ」とならないように注意する。

墨祭は、墨に関わる人たちが、自ら集い、遊び楽しむ場。文房四宝(筆墨硯紙)を使った互いの技・芸を紹介する場である。そこから新しい仲間との出会いや新しい技術の発見につなげ、この日本文化を未来に継承・発展していくことを望む宴となることを基本指針とする。

- ・ 体育の日は汗の日。年に一度は墨まみれ。
- ・ 今宵は無礼講。肩書、地位の垣根を取り払い楽しむ祭
- ・ 白黒、モノトーン
- ・ 夏は ATOA.祭、秋は墨祭

2018 6.1(金) 17:00~18:30 第1回実行委員会(毎年6月第1金曜)
委員長他役割分担の決定

2018 8.3(金) 17:00~18:30 第2回実行委員会(毎年8月第1金曜)
進捗状況、中間報告

2018 9.28(金) 17:00~18:30 第3回実行委員会(毎年9月第4金曜)
参加メンバー等、最終決定、通知

2018 10.7(日) 17:00~20:00 設営
テーブル、パネル、看板、シート、ポスターなど大道具設置

2018 10.8(月) 11:30~16:00 墨祭(毎年10月第2月曜)

2018 11.2(金) 17:00~18:30 反省会(毎年11月第1金曜)
アンケート、事業報告、会計報告、写真・動画上映

【内容】

- ・ ライブパフォーマンス (高校生、大学生、一般)
- ・ ワークショップ (筆墨硯紙)
- ・ 公開制作

- ・ 展示 (ポスター、パネル)

送付先 FAX:022-378-9916 e-mail:sumifes@dot.jp

墨祭2017アンケート(差し支えなければお名前を記入してください)

名前() 団体名()

1-1 どうでした?楽しかったですか?

とても良かった 良かった まあまあ つまらなかった とてもつまらなかった

1-2 その理由、感想をお聞かせください

1-3 改善、改良などご意見、ご要望をお聞かせください

(会場レイアウト、プログラム内容、準備、日程・時間、スケジュール、規模 etc)

2-1 来年も開催を希望しますか

開催してほしい どちらでもいい 開催不要

2-2 その理由をお聞かせください

2-3 開催する場合どのように関わりたいですか(複数回答)

実行委員会として企画運営 出演・出店・展示 観覧 寄付

その他()

2-4 新たに組み込みたい項目、不要と思われる項目などをお聞かせください

(会場レイアウト、パフォーマンス、公開制作、ワークショップ etc)

3 あなたの思い描く墨祭像は?(運営方法、規模、飲食 etc モデルとなるイベントやゲストとして呼びたいアーティストなど、ありましたら自由に書いてください)

墨祭2017アンケート結果 (回答数 32)

1-1 どうでした？楽しかったですか？

とても良かった(14) 良かった(14) まあまあ(4)

つまらなかった(0) とてもつまらなかった(0)

1-2 その理由、感想をお聞かせください

・多くの書家さんたちのパフォーマンスもさることながら、高校生たちのパフォーマンスが場を一層盛り上げていたと思う。彼女たちの若々しいエネルギーが場を活気づけていたのが効果的に働いたように思う。高校生たちの思い出の1ページとしてもこのイベントは、生かされたように感じたし、私も彼女たちから、たくさん元気をもらったように思う。

- ・部活引退の最後パフォーマンスとして楽しむことができた(3)
- ・他の高校や団体のパフォーマンスを見て良い刺激になり、良い経験ができた (17)

・その場全体の一体感と参加者の活気がよかった

・様々な団体の方と関わることができたのがよかったです(3)

・準備の時間が長く、少し暇な時間があったのが残念でした。

・書道パフォーマンスに向けて練習をして楽しかった

・公開制作がおもしろかった

・想像以上に意外と参加者が多く盛況でした (3)

・どこにもぎやかだった

・司会や参加団体として参加させて頂き、バタバタとしていてゆっくりと楽しむことができなかった

・パフォーマンスの紙の準備などは事前にやっておいた方が当日もっとスムーズに動けると思っています。

・ずっとパフォーマンスを見続けているのは少し疲れた

・全体的に準備不足の感が否めたなかった。

・下準備の際、人手も足りなかったと思う。

・役割分担も1人が担う比重が重く、大変そう・

・段取りが悪かった。高校生が指示待ちになって、指示を与える側もなにをやらなければいかわからなかった(2)

・記録(撮影)にかかりっきりで、自分自身が楽しむ時間が短かった

・高校生の女の子が、手書きのポスターを自分のリュックに貼って、アリオ内を歩いていたのを見た。(なんて健気な行動…！)

・内輪だけで盛り上がっていた感じがした

1-3 改善、改良などご意見、ご要望をお聞かせください

(会場レイアウト、プログラム内容、準備、日程・時間、スケジュール、規模 etc)

・雨の場合の対策が必要。室内で行えば雨でも行える (2)

・ワークショップは無くてもよいと思う

・ワークショップの値段が少し高いと思いました。高校生も気軽に参加できるようにするのではあれば、もう少し安くしてくれると良いと思いました。

・スタンプラリーで当日に内容聞き、手順や対応に戸惑いました。事前確認の必要があると思います。

・進行をもう少しスムーズに行なうといいと思います。

・日程を体育の日だと次の日がきついで別の曜日にしたい(3)

・当日の段取りを事前に明確にする必要があると思います(4)

・プログラム内容が比較的全グループ似ていた

・高齢の方のために椅子をもう少し用意しても良いと思った。

2-1 来年も開催を希望しますか

開催してほしい(18) どちらでもいい(14) 開催不要(0)

2-2 その理由をお聞かせください

[開催してほしい理由]

・パフォーマンスをする機会があまりないので後輩達にその場を提供してもらいたいから(3)

・毎年恒例の行事になれば、一般の方に『書道』が広まる良い機会になると思うから(3)

・お客さんの中にも来年もぜひという声があったから

・自分達以外の学校の方とも関わられるので、学べることが多いから

・初めてのパフォーマンスで成功することができ、来年も取り組みたいから

・自分達の活動を知ってもらえたり、他の方々を見て学べる良い機会だから(2)

・このような墨をイメージしたイベントはめずらしいと思ったから(2)

・パフォーマンスの参考になるから(2)

・無名な作家でも、自分たちの考え、アイデンティティ、パフォーマンスの仕方など、内容を

考え質を向上させていく事は大切。続けることで、いろんな事が見えてくるから

[どちらでもいい理由]

- ・楽しかったけど予算が心配だから(2)
- ・自分は今年で引退だから
- ・人がもっとたくさんきてくれるところならいいと思う
- ・内輪で盛り上がるだけならそれほど必要性は感じないため

2-3 開催する場合どのように関わりたいですか（複数回答）

実行委員会として企画運営(3) 出演・出店・展示(8) 観覧(14) 寄付(0)

2-4 新たに組み込みたい項目、不要と思われる項目などをお聞かせください (会場レイアウト、パフォーマンス、公開制作、ワークショップ etc)

- ・自分たちのオリジナルの考えを発信することに重きを置くべき
- ・事前の広報活動に高校生たちに力を貸してもらいながら、PR活動できないかと思った。
- ・何のイベントなのかははっきり分かるように「墨フェス」の大きな看板をつくる
- ・吹奏楽が軽音とコラボしての生演奏
- ・パフォーマンス団体を増やす (2)
- ・(観客の子ども) みんなで参加できる項目
- ・有名な人を呼ぶということも大切
- ・宙色 Japan ブースが機能していなかった。活動目的内容の説明、写真や参加作家の作品展示など、具体的なアピール展示などにした方がよい (ボードによる説明など)
- ・公開制作は不要だと思う。またはもっとわかりやすく、目立つように (5件)
- ・チップを入れてもらう入れ物はもっと客席に近い方がよい。
- ・体育の日じゃなくてもいいと思う。高校としては試験の直後でありパフォーマンスを仕上げられない
- ・子供用の落書き？みたいな。ちょっとした書道教室とか
- ・事前告知に力をいれる (2件)
- ・動画撮影は2～3名必要。記録メディアも十分に用意必要。ビデオカメラ一台欲しい
- ・飲食との連携できるといい (4)

3 あなたの思い描く墨祭像は？

(運営方法、規模、飲食 etc モデルとなるイベントやゲストとして呼びたいアーティストなど、ありましたら自由に書いてください)

- ・生田斗真
- ・見るだけでなく、観客の人も自由に参加する機会があるみんなで楽しめる祭り
- ・内輪だけで楽しむのではなく、お客さんも参加できる祭り(2)
- ・大人だけでなく、子供たちに興味持ってもらえるような祭り
- ・墨に関わる人たちだけで楽しむのではなく、偶然訪れた人が墨に興味をもってくれるきっかけを与えられるお祭

まとめ

○来年も開催の方向で来年6月より始動します。

今回は初の企画であり、準備、段取りの悪さは否めませんでしたが、今回の経験を活かし、来年は早めに実行委員会を始動し、今回のアンケートで上がった改善点や要望を踏まえ、スムーズな運営を目指します。今回、否定的意見が一人でもいたならやめるといことでアンケートをとりました。結果、資金面や運営面での不安の声もありましたが、全員が肯定的で前向きな意見でした。

○日程は、体育の日で固定。

できれば月曜日は、次の日学校なのでつらいとの意見もありましたが、

今回無事開催できたことともあり、他の日程にすることで別の障害がでるリスクを考えると、この日程で開催したほうが良いと判断しました。

○基本は自分たちが楽しむお祭り

そうすることが、結果として一般の観客も楽しめるはずと考えます。自分たちを含め子供たちや高齢者など幅広い世代の方に楽しんでもらえるようなプログラムを考えていきましょう。

○具体的な改善案

書道以外の墨パフォーマーを発掘

ワークショップ、公開制作の手法を改善

飲食店との連携

TV、マスコミとの連携

スポンサーの発掘